

バリアフリー整備ガイドライン改定に関するセミナー

主催：日本福祉のまちづくり学会事業委員会・東北支部
公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団

東京オリンピック競技大会・パラリンピック競技大会の開催を契機とした共生社会等の実現を図り、全国のバリアフリー化を一層推進するために総合的な措置を講ずる「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」が改正されました。

これに合わせてバリアフリー基準及びバリアフリー整備ガイドライン(①旅客施設編、②車両等編)の見直しも行われ、バリアフリー経路の拡充、エレベーターの輸送力強化、トイレの機能分散、視覚障害者誘導用ブロックの敷設方法、鉄道車両の車椅子スペース増設などが主な見直しのポイントとして示されました。これらバリアフリー整備ガイドラインの見直し、バリアフリー法改正の概要なども含めたセミナーを下記の要領で開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

参加対象者：

交通事業者、行政担当者、研究者、市民の方々(障害当事者、高齢者ほか)など

日時 2018年9月4日(火) 13:30~16:20
会場 東北福祉大学仙台駅 JR仙台駅徒歩3分
東口キャンパス(41教室) 地下鉄東西線宮城野通駅徒歩3分

プログラム	13:30~13:35 (5)	挨拶	日本福祉のまちづくり学会 東北支部長 岡 正彦
	13:35~13:50 (15)	当事者からの期待と課題	社会福祉法人日本身体障害者団体連合会会長 阿部 一彦
	13:50~14:20 (30)	東北の現状及びバリアフリー法改正概要	東北運輸局 消費者行政・情報課長 荒関 保
	14:20~15:20 (60)	ガイドラインの見直し概要	交通エコモ財団
14:20~15:20の間に10分程度の休憩			
	15:20~15:50 (30)	基本構想策定自治体から	松島町企画調整課長 小松 敏正
	15:50~16:20 (30)	質疑・意見交換	
	16:20	閉会	

【参加申し込み】

8月31日までに、メール標題に「9月4日セミナー参加希望」と明記のうえ、
(一社)日本福祉のまちづくり学会 事務局(小林)

e-mail kobayashi@fukumachi.net まで

■会場案内図



○JR仙台駅徒歩3分

○地下鉄東西線宮城野通駅徒歩3分

*会場には、駐車場がありません。周辺の一般駐車場をご利用ください。